



平成 29 年度  
西山小学校  
学校だより

# 杉

第 12 号  
平成 29 年 6 月 8 日(木)  
文責：菊地正人

教育目標 ～ 深い雪にも耐え 大空に向かって たほしまっすぐ伸びる 西山の杉のような子どもを育てる

## 読み聞かせ ～ 「心の脳」の発達・・・

今年度も「うぐいすの会」の皆さんのご協力を頂き、読み聞かせを実施しています。本を読むことの良さについては、昨年度学校だよりやプリントでもお知らせしましたが、読み聞かせも様々な効果があります。具体的には、◎ 想像力・発想力、知的好奇心が身に付く ◎ 集中力が高まる ◎ 語彙(言葉)の数が豊富になる ◎ 本が好きになる などが挙げられます。また、科学的実証により、聞き手である子どもの脳の大脳辺縁系(喜怒哀楽)と呼ばれるところが活発に動くことが分かっています。この大脳辺縁系は「心の脳」とも呼ばれ、健やかに育ち、情緒が豊かになるためには大事な機能です。結果として、読み聞かせは子どもの豊かな感情を養い「心の脳」が育つために大いに役立っている。(日本大学総合科学研究所 泰羅雅登教授)と示されています。さらに、読み手にも前頭前野が活発になり、思考や創造力、コミュニケーション力、感情のコントロールといった機能に好影響を及ぼします。このように読み聞かせは、双方にとって効果のある活動です。当然、親子や家族で実施した場合は、それぞれの絆が深まることは言うまでもありません。忙しい毎日ではありますが、おうちでも読み聞かせをやってみてはいかがでしょうか？



5 月は金子セツ子さん  
と菊地由枝さんでした



今月は、職員が  
行いました

## 「よい歯の児童」表彰 これからもむし歯ゼロで！

よい歯の週間の活動の一環として、よい歯の児童の表彰を行いました。今年度は10名が表彰されました。その中でも、**6年の小林 陽さん**は**小学校6年間むし歯なし**ということで『ダイヤモンド賞』の表彰となりました。たいへんすばらしいことです。大きな拍手を贈ります。昨日のよい歯の教室でも学習しましたが、毎日、毎食後の歯みがきを忘れず、そしてみがき残しがないよう、ていねいに続けていくことをこれからもお願いします。**なお、むし歯のある子どもにつきましては、早めに歯医者に行き、診てもらおうよう、重ねてお願いします。**



